

令和5年度

第2回 小川町地域公共交通活性化協議会

【資料1】

デマンドタクシー

運行形態の見直しについて

目次

- 1 これまでの検討のおさらい……………1
- 2 デマンドタクシー利用者の意向……………2
- 3 個人負担ルールの変更案……………4
- 4 その他の運行形態見直しの検討……………8

令和5年8月

小川町

## 1. これまでの検討のおさらい

- ・前回の協議会では、デマンドタクシーの運行形態見直しを「個人負担ルールの変更を検討する方向性」で進めることが確認されました。
- ・また、利用者を対象としたアンケート調査で意向を把握し、それを踏まえた検討を行うことも確認されました。

### 《 検討の方向性（令和4年度第2回協議会資料より） 》

## ② 今後の検討の方向性

3. 見直しの方向性

- ・ 案1～4のメリット・デメリットを総合的に判断し、「方向性案2」で検討を進める。

方向性  
案2

### 個人負担ルールの変更

個人負担金額のルールを変更して、持続可能性を高める

#### 《考えられる方法①》個人負担額の増額

例) 500円⇒700円 など

#### 《考えられる方法②》利用距離に応じた個人負担への変更

例) 3段階制（2000円未満：500円、2000円以上1,000円、3000円以上：1500円）など

#### 《考えられる方法③》町負担額の定額化

例) 町負担額500円/回、タクシー料金との差額分を個人負担（タクシー料金1500円の場合：町負担額500円、個人負担1000円）など

23

## 2. デマンドタクシー利用者の意向

### ①利用料金の満足度

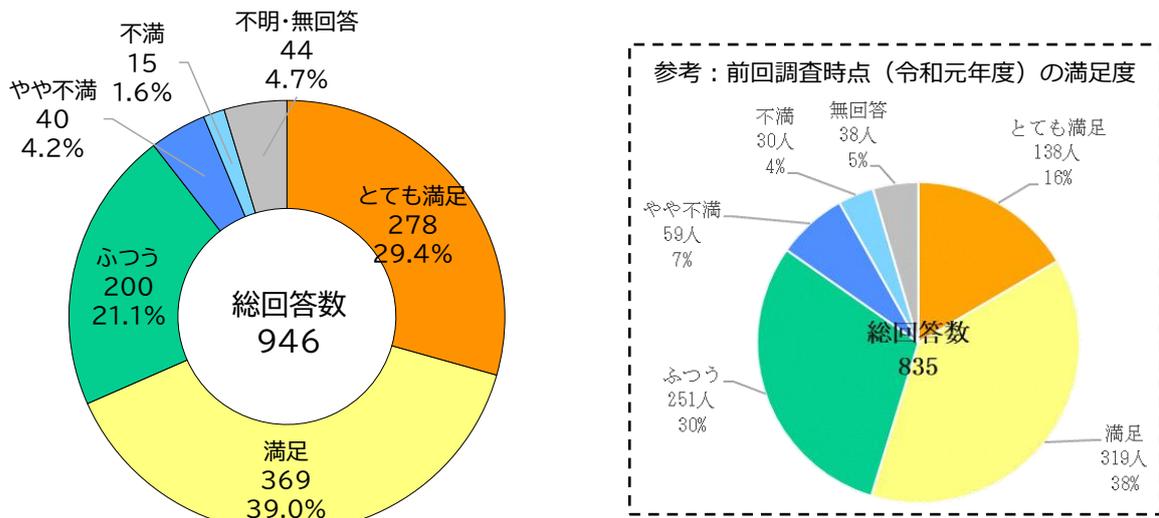
・利用料金を「満足（とても満足、満足）」とした回答は約7割となっており、前回調査時点より高くなっています。地域による回答の差も小さいです。

### ②見直しの方向性に関する意向

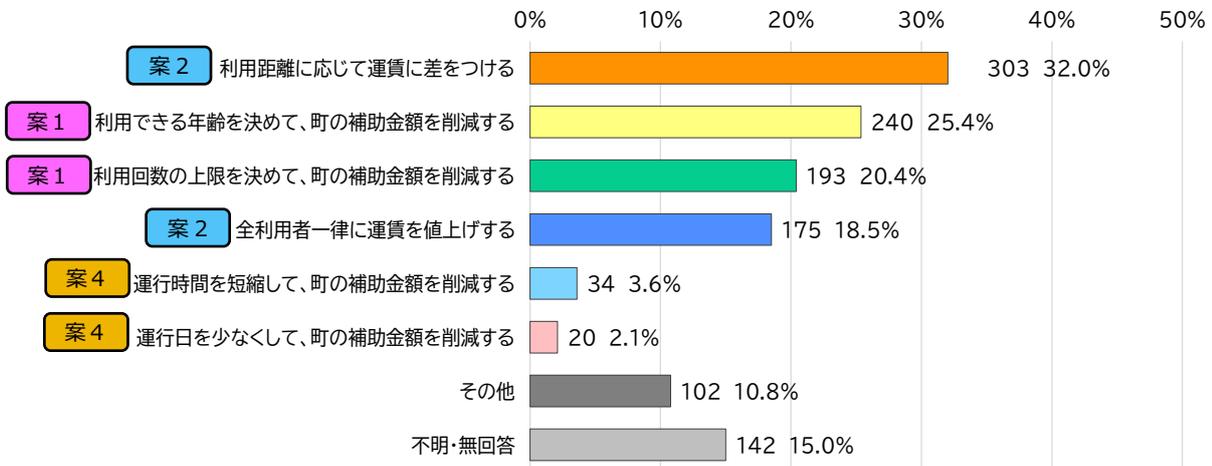
・見直しの方向性の意向は「利用距離に応じて運賃に差をつける」が最も多く、地域別にみても、竹沢・八和田を除く4地域で最上位となっており、全地域で上位2位以内に入っています。

・一方で、上位4つの選択肢に大幅な差は見られません。

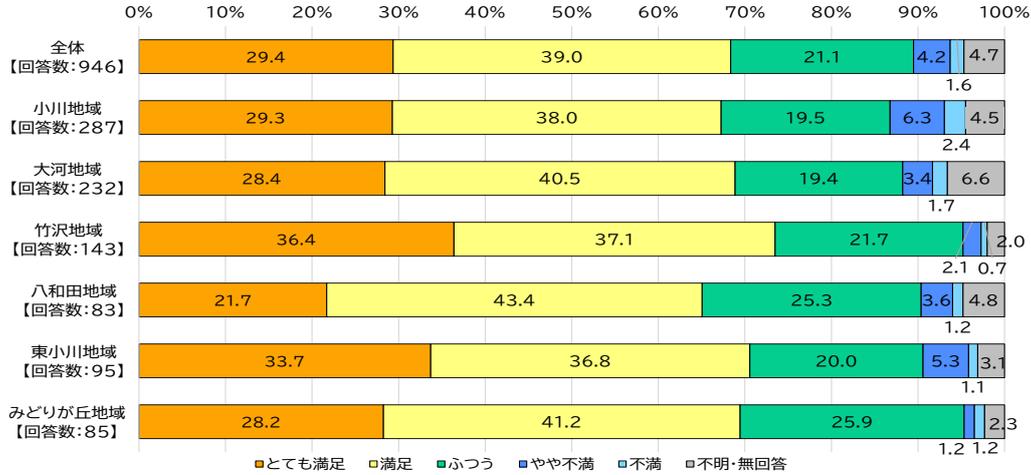
《 利用料金の満足度 》



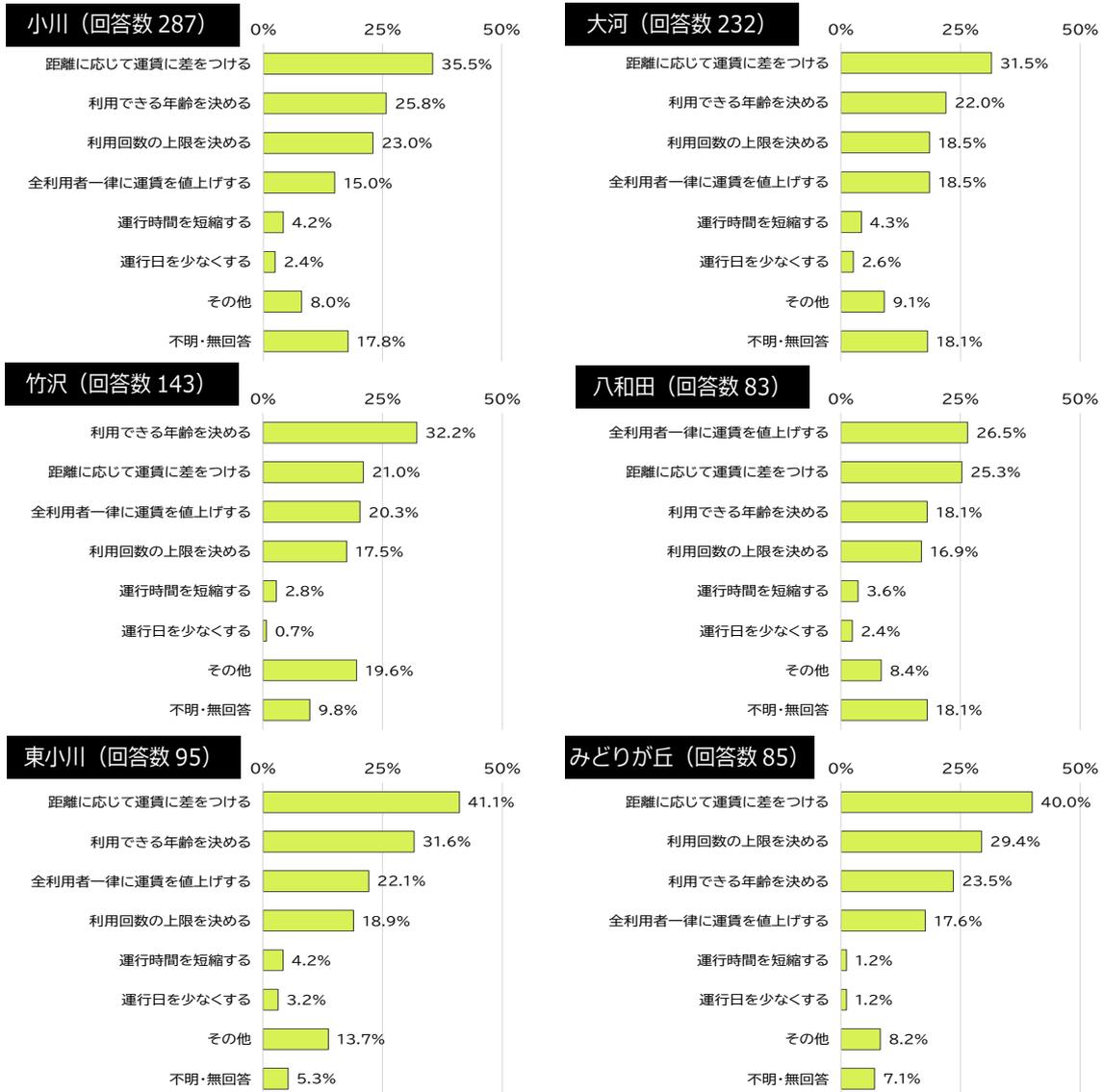
《 見直しの方向性に関する意向 》



## 《 利用料金の満足度（地域別） 》



## 《 見直しの方向性に関する意向（地域別） 》



### 3. 個人負担ルールの変更案

#### ① 運行料金にかかわる今後の懸念事項

- ・令和5年4月の関東運輸局プレスリリースで、タクシー事業者からの要請を受けて令和5年秋頃に運賃が改定される予定であることが公表されました。
- ・現行の運賃体系と比較し、初乗及び加算の距離を変更する要請内容となっております。

#### 《 R5年秋頃のタクシー運賃改定 要請概要 》

現 行		改 定
初乗：1.23 kmまで 500 円 加算：261m ごと 100 円 迎車：400 円	⇒	初乗：0.88 kmまで 500 円 加算：186m ごと 100 円 迎車：400 円  ※6パターンのうち最も値上げ幅の大きいもの

#### ② 変更案

- ・前回協議会で提示した「考えられる方策①～③」毎に具体的な変更案を検討しました。
- ・検討にあたって、上記の運賃改定を考慮し、業者からの要請運賃のうち、最も値上げ幅の大きいパターンへ変更された場合を想定し、試算を行いました。
- ・各案について、将来的に再度見直しを行う場合のイメージ、メリット・デメリット、削減効果額を整理した上で、「6つの視点（①本来の役割との整合性、②当初運賃設定からの変更の大きさ、③町負担額の公平性、④支払額の差の小ささ、⑤値上げの影響範囲の狭さ、⑥運行事業者にかかる負荷の小ささ）」で評価を行いました。

《 R5年秋頃のタクシー運賃改定を加味した検討案 》

	具体的な変更案
《考えられる方法①》 個人負担額の増額	案①：一律値上げ 500円 ⇒ 800円
《考えられる方法②》 利用距離に応じた 個人負担への変更	案②：段階制料金（2段階） 1,500円未満：500円 1,500円以上：1,000円
	案③：段階制料金（3段階） 1,500円未満：500円 1,500円以上：1,000円 2,500円以上：1,500円
	案④：段階制料金（4段階） 1,000円未満：500円 1,000円以上：800円 2,000円以上：1,000円 3,000円以上：1,500円
《考えられる方法③》 町負担額の定額化	案⑤：町負担額 500円/回

評価	案1	案2	案3	案4	案5
	一律値 上げ	段階制 料金 (2段 階)	段階制 料金 (3段 階)	段階制 料金 (4段 階)	町負担 額の定 額化
①本来の役割との整合性	◎	○	○	○	△
②当初運賃設定からの変更の大きさ	△	△	△	△	△
③町負担額の公平性	△	△	○	○	◎
④支払額の差の小ささ	○	△	△	△	△
⑤値上げの影響範囲の狭さ	△	○	○	△	△
⑥運行事業者にかかる負荷の小ささ	◎	○	○	△	○

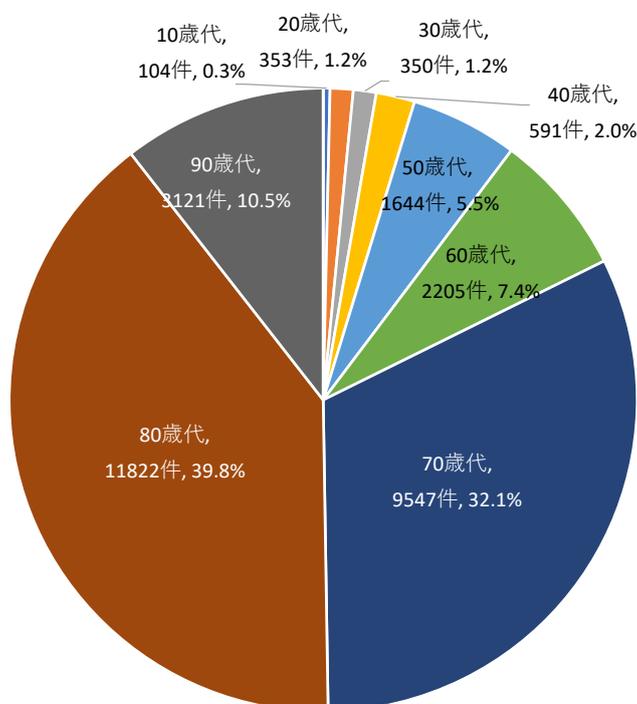
⇒さらなる見直しのイメージ及びメリット・デメリットの詳細は別紙資料4を参照

### ③その他の見直しの方向性の検討

#### ■年齢制限の可能性検討

- ・令和4年度に利用した登録者の年齢割合は、70歳以上が8割以上を占めています。
- ・年齢制限を設ける場合、例えば80歳以上に限定する等が必要となり、運行形態見直しの影響が広範囲に及ぶことが想定されます。
- ・以上の利用実態を踏まえ年齢制限については現時点での導入は困難と考えております。

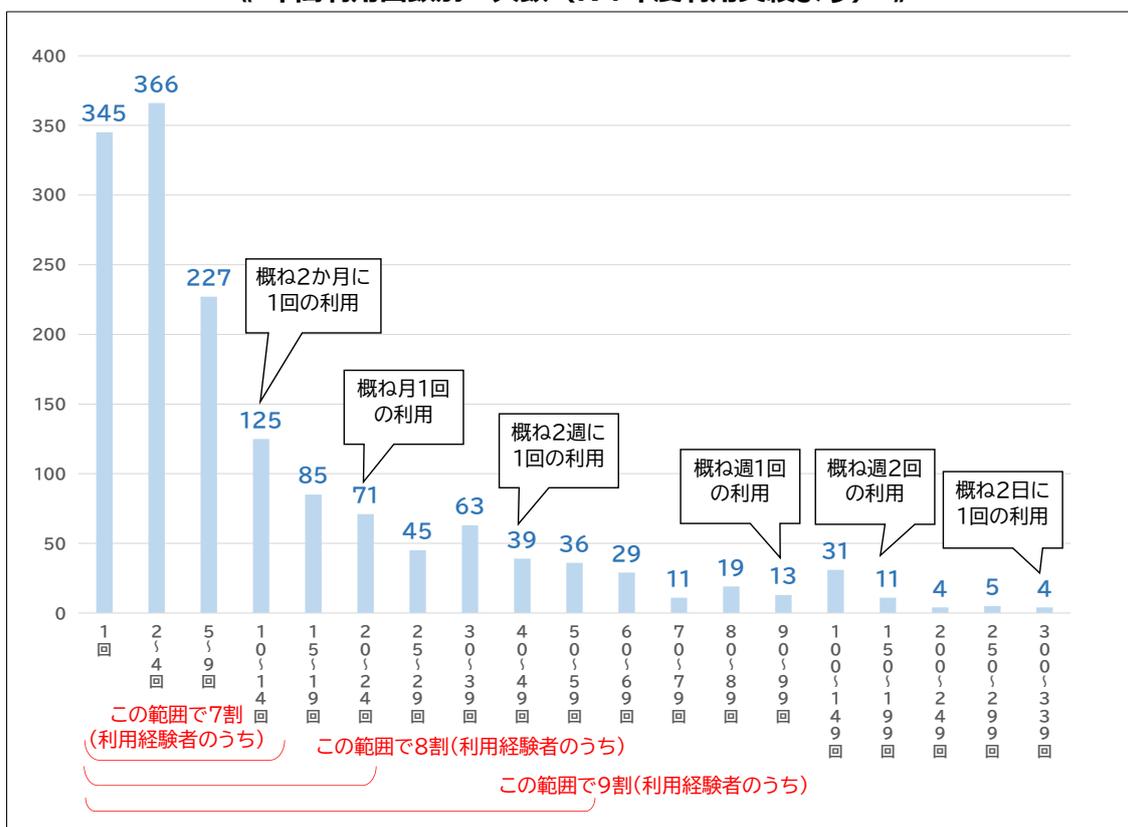
《 デマンドタクシー利用者の年齢構成（R4年度利用実績より） 》



## ■ 利用回数制限の検討

- ・令和4年度にデマンドタクシーを利用した登録者のうち、年間利用回数60回以内の割合は約9割となっています。
- ・高頻度で概ね週1往復以上（120回以上）利用した方の割合は、利用経験者のうち2%となっています。
- ・利用回数を制限するための方法は、事業者の現行の運行システムを活用するには福祉タクシー券のように、紙面での運用（回数券などの発行、全登録者への回数券の郵送、利用回数のアナログ管理）となり、事業の運営上負担が大きくなってしまったため、現時点での導入は困難な状況です。

《 年間利用回数別 人数（R4年度利用実績より） 》



#### ④個人負担ルール（利用料金）の変更案

- ・以上の①から③までの検討を踏まえ、事務局としては下記のとおり個人負担ルール（利用料金）を見直したいと考えております。

##### 案③：段階制料金（3段階）

1,500 円未満：500 円  
1,500 円以上：1,000 円  
2,500 円以上：1,500 円

- ・アンケート結果をもとに利用距離に応じた運賃を中心に検討しました。
- ・段階の区分については、利用料金が現行通りの 500 円で利用できる方を多く残しつつ、利用料金 1,500 円となる方は極力少なくなるような価格帯を考慮して選定しました。
- ・また、利用者及び事業者にとってわかりやすい料金設定にすることも考慮しました。

#### 4. その他の運行形態見直しの検討

- ・利用料金の見直しに合わせて下記のとおり運行形態を変更するように検討しております。

##### 1. 運休日の変更

現 行：12/28～1/5

変更案：12/29～1/3（運行日 3 日増）

##### 2. 乗降ポイントの追加

現 行

駅、バス停留所、医療施設（病院・診療所・薬局・歯科医院・整骨院・治療院）、スーパー・ドラッグストア、コンビニ、金融機関、公共施設等、地域の交流施設（公民館等）

変更案

現行の乗降ポイントのほかに以下の施設を加えることを検討する

- 社会福祉施設（高齢者（9 か所）・障害者（5 か所））
- 理容院（24 か所）・美容院（40 か所）
- その他の要望箇所

### 3. 電子申請システムでの登録・変更申請

現 行：窓口または郵送のみ

変更案：窓口、郵送のほかに電子申請システムでの受付も行う

### 4. 町ホームページでの乗降ポイントの確認

現 行：乗降ポイントを記載した一覧表のみ

変更案：一覧表のほかに、地図情報から具体的な乗降ポイントを確認することができるようにする

### 5. キャンセル料金の変更

現 行：500円

変更案：全額利用者の方が負担

参考：乗降場所の分布

